



令和7年度に登録した文化財

登録記念物(史跡)

八幡堀跡

所有者：荒川区

尾久八幡神社の東西を通り、北側で合流して隅田川に注ぎ込んでいた農業用水路の跡です。近世前期にはすでに存在し、同社の堀割として中世に遡る可能性があります。隅田川への注ぎ口は幅5間(約9m)あり、舟運にも使われました。昭和9年(1934年)に東京市の下水道用地として埋め立てられましたが、区道として形をとどめています。その来歴は、地域の農村時代や近代化の歩みを伝えています。

文化財の魅力にふれてみよう

速報! あらかわの文化財展

令和7年度に登録・指定した文化財や新たに収集した資料等を展示します。

- 期間** 4月25日(土)～5月31日(日)
※(月)(5月4日(祝)を除く)、5月7日・14日の(休)は休館
- 時間** 午前9時～午後5時 ※入館は午後4時30分まで
- 会場** 荒川ふるさと文化館1階企画展示室

展示解説～ギャラリートーク

- [期 日]** 4月25日、5月30日(土)
- [時 間]** 午後1時30分～2時
- [会 場]** 荒川ふるさと文化館1階企画展示室
※直接会場へ ※入館料がかかります

内 容

- 令和7年度に登録・指定した文化財の紹介
- 新たに購入・収集した収蔵資料の展示
- 新たに購入した伝統工芸品の展示とその製作過程を記録した記録映像「伝統に生きる」の上映
- 荒川区の文化財保護事業活動の紹介

入館料

- 100円
- ※区内在住の中学生以下・65歳以上の方、障がい者とその介助者は無料
- ※5月16日(土)・17日(日)の「あらかわ家族の日」は、区内在住の中学生以下のお子さんと来館した家族は無料
- ※5月17日(日)は「国際博物館の日」の代替日として無料

史跡探訪

- 新たに登録記念物になった史跡「八幡堀跡」を歩き、周辺の文化財を巡ります。
- [期 日]** 4月26日(日)
- [時 間]** 午後1時30分～2時30分
- [定 員]** 20人(申込順)
- [申込み]** 4月11日(土)から電話で、荒川ふるさと文化館

新たに購入した伝統工芸品と伝統工芸技術記録映像



区では、伝統工芸技術の保存のために指定無形文化財保持者の作品を購入しています。今回は、令和6年度区指定無形文化財保持者の渡辺光氏が製作した作品「桑壜八角印籠造茶櫃」を購入しました。

また、製作工程を記録した「伝統に生きる～あらかわの工芸技術」を制作しました。映像は、各図書館で貸し出すDVDや、荒川区公式YouTubeチャンネル(右の二次元コード)で視聴できます。



あらかわ座～ワークショップ

伝統工芸技術記録映像「伝統に生きる」上映会&ミニトーク

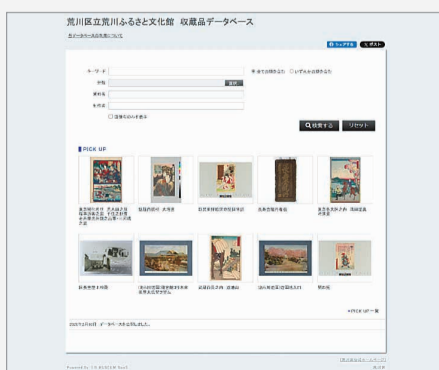
- 令和6年度区指定無形文化財工芸技術(指物)保持者・渡辺光氏の映像を鑑賞後、作品の解説やトークイベントを行います。
- 期 日** 5月16日(土) **時 間** 午後1時30分～2時30分
- 会 場** 荒川ふるさと文化館1階あらかわ伝統工芸ギャラリー
- 定 員** 15人(申込順)
- 申込み** 4月11日(土)から電話で、荒川ふるさと文化館



荒川ふるさと文化館デジタルアーカイブを公開

荒川ふるさと文化館が所蔵する資料を、インターネット(下の二次元コード)で公開しています。浮世絵や古写真、絵葉書等を約100点公開しており、「千住」や「日暮里」等、さまざまなワードで検索できます。

改変や商用利用が許可されている資料は自由に活用できますので、各種発行物や調べ学習等にご活用ください。



大規模改修に伴い荒川ふるさと文化館・南千住図書館を休館します

施設の老朽化等に対応する大規模改修を行う予定のため、荒川ふるさと文化館・南千住図書館を休館します。

- 場 所**
 - 荒川ふるさと文化館
 - 南千住図書館
- 期 間**
 - 6月1日(月)～令和10年7月
 - 8月31日(月)～令和10年7月
- ※休館期間に変更になる場合があります
- ※休館中の事務室移転や図書館臨時窓口の開設については、後日、区報・荒川区ホームページ等でお知らせします
- 問合せ**
 - 荒川ふるさと文化館 ☎(3807)9234
 - 南千住図書館 ☎(3807)9221